

川崎市市民ミュージアム 展覧会のお知らせ

川崎市生まれの現代美術の鬼才、折元立身の国内最大規模の展覧会を
川崎市市民ミュージアムで開催します

[生きるアート 折元立身] 展

ART × LIFE TATSUMI ORIMOTO

折元立身(1946年川崎市生まれ、川崎市在住)は、パフォーマンス・アーティストとして、現代美術の前線で、40年以上に渡り、国際的な活動を繰り広げてきました。

本展では、著しい進境を見せた1990年代から21世紀に入り今日までとどまることなく繰り広げられてきた折元の創作の軌跡を、映像、写真、グラフィック、ドローイングといった多彩な表現で紹介。企画展示室1と企画展示室2を用いた作品約500点の大規模個展となります。

新作パフォーマンス「車いすのストレス」の発表をはじめ、折元立身を知るための関連イベントを多数開催予定です。

荒々しくも、人間味に溢れた折元立身の世界をご覧ください。



「アートママ+息子」(2008年)

会 期：平成28年4月29日(金・祝) - 7月3日(日)

会 場：川崎市市民ミュージアム 企画展示室1・2

開館時間：9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休 館 日：毎週月曜日、5月6日(金)

観 覧 料：一般700円、大学生・高校生・65歳以上600円、中学生以下無料 ※20名以上の団体は2割引

主 催：川崎市市民ミュージアム

展覧会関連イベント

※詳細や他のイベントについてはチラシをご覧ください。

対談 折元立身×山下里加「折元さんを知る」

アートジャーナリストの山下里加さんを聞き手に迎え、折元さんのアートの発想やこれまでの活動についての対談を行います。

日 時：5月7日(土) 14:00~15:30

会 場：3階 ミニホール

定 員：40名 [要・事前申込。先着順(申込受付中)。]

※チラシ裏面「関連イベント」②参照

新作パフォーマンス発表「車いすのストレス」

母を介護する折元さんにとって、車いすは不可欠なものです。ときに介護から自由になりたいと思うこともあります。車いすにその思いをぶつけます。

日 時：6月11日(土) 14:00~15:00

会 場：1階 逍遥展示空間

※チラシ裏面「関連イベント」④参照

【お問い合わせ】

川崎市市民ミュージアム 企画広報担当/馬場・御簾納

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533 ホームページ <http://www.kawasaki-museum.jp>